

しずおか女子きらっ☆プロジェクト【静岡市】

地域の実情と課題

- ・本市は性別役割分担意識が強い傾向があり、結婚・出産・子育てにより退職する女性が多いため、キャリア形成が難しくなっていると考えられる。
- ・非正規雇用で働く女性割合が高く、管理職に占める割合も低い。
- ・企業へのノウハウ提供支援による取組の加速化や、これから取組もうとする企業を増やすため、経済団体や市経済局と連携するとともに、女性活躍推進に取り組む企業や活躍している女性の様子を「見える化」し、女性活躍を気運を醸成する必要がある。

事業の特徴

- ◎女性活躍に関して、企業と女性の双方に向けた支援を行う。
- ・関係機関のネットワークを形成するとともに、地域の実情を踏まえた取組を推進するための協議会（しずおか女子きらっ☆応援会議）の運営
- ・女性活躍の好事例を見える化した「しずおか女子きらっ☆ブランド認定」
- ・企業への具体的なノウハウ提供支援のための「女子きらっ☆アドバイザー派遣」、「働く女性の活躍促進セミナー」
- ・ロールモデル発見支援のための「女子きらっ☆メンターカフェ」
- ・男性の家事参画促進のための「しずおか版おとう飯レシピコンテスト」

事業の効果

- ・女性活躍の好事例を「見える化」し、新聞、テレビ等報道に多数取り上げられ、広く情報発信することができた。
- ・企業に対し女性活躍推進のノウハウの提供ができ、企業の取組を加速化することができた。
- ・メンターカフェにより先輩ロールモデルとの交流機会の提供を支援することができた。
- ・女性の活躍促進のための男性の家事参画を推進することができた。

目的・目標

- 【目標1】25歳～44歳女性の有業率
(H24) 69.4% ⇒ (H31) 75.0%
- 【目標2】管理的職業従事者に占める女性の割合
(H27) 16.0% ⇒ (H34) 30.0%

連携団体

・「しずおか女子きらっ☆応援会議（静岡市女性活躍推進協議会）」を運営し、市内の経済団体と労働組合、商工会議所、学識経験者等と連携することにより、しずおか女子きらプロジェクト各事業の実施において応援会議構成団体傘下企業からの積極的な参加・協力を得ることができた。

今後の課題

・平成30年度も引き続き庁内6局8課が連携し、しずおか女子きらっ☆プロジェクトに取り組んでいく。取組の主なものとして、女性活躍ブランド認定事業の実施、働く女性の活躍促進セミナーの開催、メンターカフェの開催のほか、新たに女性活躍異業種交流会を開催するなど、企業の取組と女性の活躍を応援することにより「女性の活躍したい希望がかなうまちしずおか」を目指し取り組んでいく。

事業の概要

- ①しずおか女子きらっ☆応援会議(静岡市女性活躍推進協議会)の運営
女性活躍推進に向けた取組について構成団体が相互に情報を共有し、官民が連携することにより、市内の女性の活躍推進を加速化する。
 - ・応援会議:3回開催
 - ・作業部会:2回開催
- ②しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業
女性が企画・開発した商品のうち特に優れたものを市が認定し、商品PRに協力する。
 - ・認定審査会の実施
 - ・認定証授与式の開催
- ③女子きらっ☆企業アドバイザー派遣事業
・女性活躍推進について課題を持つ中小企業に向け、民間専門家(中小企業診断士または社会保険労務士)を派遣し、課題解決に向けたアドバイスを提供する。
- ④女子きらっ☆メンターカフェ事業(4回開催、定員は各回20人程度)
 - ・企業の垣根を越えてロールモデルを共有できるよう、市内(または近隣市町)で活躍中の女性(各回2人)から直接経験談が聞ける「メンターカフェ」を開催する。
- ⑤働く女性の活躍推進セミナー
 - ・企業の各階層(経営者、管理職、女性社員)それぞれに向けたセミナーを開催し、取組促進に繋げる。
- ⑥しずおか版おとう飯レシピコンテスト
 - ・女性活躍推進のための男性の意識改革に向け、男性による簡単レシピコンテストを開催し、広く市民に向けPRすることで男性の家事参画を呼び掛ける。